

平成30年度 第1回 宮古市中心市街地拠点施設市民検討委員会 議事録

1. 日 時 平成30年5月25日（金）午後3時から午後4時45分まで
2. 場 所 市役所 分庁舎3階 大会議室
3. 出席委員 14名
北原啓司、寺崎勉、澤田克司、内田瑛子、盛合敏子、中野正隆、
福井喜朗、坂本智子、赤沼利彦、鈴木光子、川戸一之、岩田博子、
金野侑、三上政勝
4. 事務局等出席者 4名
企画部 部長 松下寛
企画部復興推進課 課長 岩間健
拠点施設推進室 室長 齊藤清志 、主事 佐藤芙生子
5. 傍 聴 者 なし
6. 説明のため出席した者 （株）文化印刷
6. 議 題 I 宮古市中心市街地拠点施設の管理運営について
II 宮古市庁舎跡地整備事業について
7. 議事録（要旨）

I 宮古市中心市街地拠点施設の管理運営について

主な意見及び質疑事項	
意見・質疑	・利用申込みが6か月前から申請ができるようだが、利用の取り消しが直前にあった場合に、キャンセル料はどうなるのか。
回答	・使用料についてはできるだけ返還を考えている。ただし、当日や連絡なく来ない場合には、使用料は返還しない方向で検討中。（事務局）
意見・質疑	・使用料を返還するとなると、とりあえず予約するというケースが増える。1週間前や当日には、返金できないなど明確にしてほしい。（委員長）
意見・質疑	・貸室の料金設定は、市民が利用する場合の料金設定なのか。市外の場合の利用料金はどうか。
回答	・市民交流センターということで、基本的に市民が交流する場になると思うが、市内外の方とも交流できる場となっていほしいので、市内外も同じ料金設定となっている。（事務局）
意見・質疑	・使用料を返還するということは、使用料は事前に支払うのか。
回答	・基本的には、納付書で事前に支払っていただく。ただし、14日前から前日までの申込みだと納付書の発行が間に合わない場合も想定されるため、その場合は柔軟に対応したいと考えている。（事務局）
意見・質疑	・使用料が全体的に高く感じる。また、使用料の一部返還については、他の施設とも合わせた同じ運用としてほしい。

意見・質疑

- ・使用料の減免について、記載によると市内の学校が何かする場合に、免除対象者がその学校等に所属する者となっている。そうすると、地域の人が参加したら有料になるのか。免除対象者はもっと柔軟な対応でもよいのではないか。

回答

- ・各学校が地域や市民との交流をする場合は、免除対象となる。この記載だと誤解が生じるので、記載方法を修正したい。(事務局)

意見・質疑

- ・市民交流センターの運営としては、貸室だけでなく、利用する方の相談支援等なども想定に入っているのか。

回答

- ・団体等の相談などにも、対応していく考え。また、自主的な企画事業等も検討していく予定。(事務局)

意見・質疑

- ・全体的に使用料が高いのは、なぜなのか。

回答

- ・市民交流センターの使用料を安くすると、市内の公共施設を利用する人が減少するのではないかと考え、他の施設よりも若干高い設定にしている。
普段は、地元の施設で練習を行い、成果を発表する時は市民交流センターを使用するなど、上手く使い分けていただきたい。(事務局)
- ・音楽スタジオは、ドラムなどは別途有料としているが、使用料には、マイクやスピーカーなどの使用料金が含まれているので、積極的に使用していただきたい。(事務局)

意見・質疑

- ・新しい施設で、使用料は高いが環境や設備も充実しているということで、「ハレの日」に利用してほしい施設だということで了解した。

意見・質疑

- ・冷暖房費は貸室の使用料に含まれているのか。(委員長)

回答

- ・冷暖房費は貸室料金に含まれている。(事務局)

意見

- ・冷暖房費が貸室料金に含まれているのであれば、冷暖房費込などと記載したほうがいいのではないか。

意見・質疑

- ・臨時に開館時間及び閉館時間を変更することができるかとあるが、趣旨がよくわからない。何を想定しているのか。

回答

- ・基本的には、午前9時から午後9時30分までを基本的な開館時間としているが、何かイベントがある場合に、多少の時間の変動を想定している。(事務局)
- ・後片付けなので、時間をずらせるということではなく、イベントを行う上で多少の開館、閉館時間の変更が相談に応じて可能になる場合があるということを、市民にわかりやすく記載したほうがよいのではないか。(委員長)

意見・質疑

- ・6ヶ月前から貸室の予約が出来るようだが、仮押さえみたいな予約や直前の取り消しを防ぐためにも、キャンセル料はとった方がいい。
- ・キャンセルができる期限をある程度定めたほうがいい。(委員長)

<ul style="list-style-type: none"> ・利用日の１４日前までは全額返還、１４日以降から一部返還にすれば、仮押さえも減り、１４日前からでも部屋を借りやすくなるのではないか。 ・宿泊業でもそうだが、使用料の返還については、検討していく必要がある。
<p>意見・質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸室ごとの行政財産使用料試算に 3.45 円と記載があるが、これは平均をとった額か。 <p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これは、建物を建設するためにかかった費用を総面積で割り返したので、平均をとった額である。(事務局)
<p>意見・質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段様々な施設を利用しているが、ほとんどの施設で使用料が返金されるということはない。また、使用料を納付する際は、指定の金融機関から納付するので、もし返金する場合には、どのように返金されるのか。 <p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現金対応ではなく、口座振り込みで対応することを想定している。(事務局) <p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンセル料を取ることで、日程をしっかりと組むことに繋がり、事前の取り消しも減り、借りたときに使用できると思う。キャンセル料のあり方は検討をお願いしたい。
<p>意見・質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページとパンフレットのロゴマークが違うのはなぜか。 <p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弊社独自提案のため、このようなロゴマークを提案させていただいた。(株文化印刷) <p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴを決めるような場合には、市民投票を行い決めたほうがいい。
<p>意見・質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約はホームページからは、行わないのか。 ・ホームページや FAX、電話などで予約を受け、ホームページに予約状況を公開するのは、手間も時間もかかるのではないか。(委員長) <p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約状況の更新については、施設側で入力するだけで手間はかからない。(株文化印刷) ・ホームページからの予約は、他の施設の事例でもトラブルが多いようだ。また、市内の施設でもホームページからは予約は行わず、空き室情報だけ公開をしている。基本的に、利用申し込みについては利用者の顔が見える持参で受け付けたいが、宮古市内は広い為に、川井地域や新里地域などの人たちにも配慮し、FAX、郵便でも予約を受け入れるように運用しながら検討していきたい。(事務局)
<p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページは、日本語だけでなく英語のページも作成してもらえるといい。 ・ロゴについて、前向きに検討していただきたい。(委員長)

Ⅱ 宮古市庁舎跡地整備事業について

主な意見及び質疑事項	
意見・質疑 ・跡地の整備事業については、実際にいつ頃を予定しているのか。(委員長)	
回答 ・今年度は、整備設計を仕上げ、2019 年度は解体作業、2020 年度から整備が始まり、2021 年度に供用を予定としている。(事務局)	
意見・質疑 ・解体費用の財源についてはどうか。(委員長)	
回答 ・有利な財源を確保することを予定している。(事務局)	
意見・質疑 ・2021 年頃に、公民館が廃止になるような話を聞き、その際に公民館の代わりに拠点施設があるという話が出たようだ。拠点施設は、公民館の代わりではない。ということを明確にしていってほしいのではないか。	
回答 ・公共施設の再配置計画があるので、そこはしっかり分けて説明をしていきたい。(事務局)	

8 その他

(事務局連絡) 次回の開催日は平成30年7月13日(金) 15時から
場所は、陸中ビル 3階 大ホール
内容は、宮古市中心市街地拠点施設の管理運営について
現場見学を予定

以上、閉会。